

JR総連通信

2017年2月8日 No.1229

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

2017 JR春闘 統一ベア要求 6,000 円を決定！

JR総連第39回定期中央委員会を開催！

JR総連は2月3日、目黒さつきビル会議室において第39回定期中央委員会を開催し、6,000円の統一ベア要求をはじめ、当面する活動方針を満場一致で確立した。

2017 JR総連春闘の具体的な取り組みの4本柱として、①格差ベアを許さず、一律の賃金引き上げと賃金・人事制度の改善、②JRグループ労働者及び非正規労働者の雇用確保・待遇改善と組織化、③過重労働の撲滅とワーク・ライフ・バランスの実現、④労働組合活動への規制強化反対と労働基本権の遵守を確認した。

また、中央委員16名から2017 JR総連春闘勝利に向けて、JR発足30年の検証及び国鉄改革のスキームを守るたたかい、安全確立のたたかい、組織破壊攻撃を許さず憲法改悪に反対するたたかい等の方針を補強する意見が出され、参加者全体で確認した。

JR総連は、職場からの運動を基礎に、JR総連に結集する仲間と共に、労働条件の維持向上、平和で安心して暮らせる社会の実現に向け奮闘する。



挨拶する榎本委員長



【議長団】金井委員(JR 東労組)・伊島委員(システム労)



団結ガンバロー！

委員会宣言

JR総連は2月3日、目黒さつきビル会議室において第39回定期中央委員会を開催し、2017春闘をはじめとした当面する活動方針を満場一致で確立した。JR発足30年を検証し、JR総連に結集する全ての組合員の総団結で、この春のたたかいに果敢に立ち向かおうではないか。

2017春闘の経営側指針である経労委報告では「定期昇給の維持やベースアップ、賞与の増額、諸手当の見直しが柱となる」と、4年続けて年収ベースでの賃上げを呼びかけた。また、働き方・休み方改革として基本給の変更を伴わない所定労働時間の短縮などを求め、政府には脱時間給制度を盛り込んだ労基法の早期成立などを要望している。

一方連合は、定期昇給を確保した上で「2%程度を基準」とする賃上げ方針を決定した。私たちは連合方針に則り、JR総連春闘として統一ベア要求「6,000円」を掲げ、格差ベアを許さず、一律の賃上げと賃金・人事制度の改善を目指していく。また、各単組・労連に集う仲間と連帯し、JRグループ労働者及び非正規労働者の一律賃上げと過重労働の撲滅に向けて、連合・交運労協の仲間と固く連帯してたたかっていく。

今年はJR発足30年を迎える。国鉄改革を経験した組合員が徐々に退職の時期を迎えつつある中で、この30年間の成果と課題を明確にして、政策制度の実現に向け全力で取り組まなければならない。JR北海道の「事業範囲の見直し」に至る根本原因は、崩れた国鉄改革のスキームであり、そのしわ寄せを利用者や自治体に求めるべきではない。さらにこの問題は、JR貨物をはじめとしたJR総連に結集する仲間の将来や日本の人流・物流に関わる大きな問題である。私たちはJR発足30年を検証し、国鉄改革のスキームを基軸に生命を最優先にした安全風土を職場から確立すると共に、要求・政策課題実現のためにたたかう。

昨夏の第24回参議院議員選挙で、改憲勢力が憲法改悪の手続きを可能とする3分の2議席を確保し、安倍政権の暴走がさらに加速している。昨年末に閉会した第192臨時国会では、焦点となっていたTPP承認案、年金制度改革関連法案、カジノ解禁法案（IR整備推進法案）を国民の理解をまったく得られないまま強行採決した。さらに1月20日に開会した第193通常国会の施政方針演説で安倍首相は「憲法審査会で具体的な議論」を呼びかけ、改憲の発議に向けた準備を着々と進めている。私たちはすべてのテロと戦争に反対するとともに、憲法改悪反対、安全保障関連法廃止、辺野古新基地建設反対を掲げ、平和な社会の実現のためにたたかっていく。そのためにも、次期衆議院議員選挙で何としても安倍政権の暴走を止めなければならない。

福島第一原発事故以降、安倍首相は「安全性が確認されたものから再稼働させる」という方針のもと、川内原発1号機と伊方原発3号機を稼働させている。いまだに10万人を超える人々が避難生活を余儀なくされ、放射能汚染が現在も続いているにもかかわらず、安倍内閣は原発を再稼働させ、海外への原発輸出を押し進めようとしている。

JR総連は脱原発、核兵器廃絶を目指してすべての仲間と連帯してたたかうとともに、賃上げの実現と労働条件の維持・向上、そして平和・人権・民主主義を守るために、職場からの運動を基礎に組織一丸となって奮闘していくものである。

以上宣言する。

2017年2月3日

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連）
第39回定期中央委員会